

広島市植物公園 見どころ案内

シロカピタン (マメ科)

ヤマフジの園芸品種で白花美短が転じてこう呼ばれるようになりました。フジと比べると花穂が短く、甘い香りを漂わせています。

展示会のご案内

- ◇展示資料館 (4/3~5/5)
ポタニカルアート作品展
- ◇展示温室 (3/6~4/18)
ゼラニウム展
- ◇屋外展示場 (4/10~4/21)
サクラソウ展

さくらまつり開催中 ~4/18

ザイフリボク (バラ科)

日本(岩手県以南)、中国原産。和名は白い花が咲く様子が采配を振る様子に似ていることから。別名のシデザクラも花の形に因みます。

サボテンのなかま

フェロカクタスやマミラリアなどのサボテンが、頂点に冠のように花を咲かせています。

リビングストン

デージー

(ハマミズナ科)

南アフリカ原産の半耐寒性一年草です。花は日中に開花し、夜間や雨の時には閉じます。

ヒスイカズラ

(マメ科)

フィリピン原産。ヒスイ色の長い花房がぶら下がっています。

ラナンキュラス

(キンポウゲ科)

明るい花卉が幾重にも重なった花を咲かせています。

アイスランドポピー (ケシ科)

和名はシベリアヒナゲシ。ケシの仲間ですが、アヘン成分を含みません。ヒナゲシやオニゲシも同様。現地では越年しますが、高温多湿を嫌うので、1年草扱いです。

オキナグサ

(キンポウゲ科)

毛に覆われた赤い花がうつむき気味に咲いています。花後にできる白い綿毛に覆われた果実を翁の白髪に見立ててこの名が付けられました。

ネモフィラ (ムラサキ科)

レストラン前の花壇に植えてあるネモフィラが咲き始めました。鮮やかな青色の花が一面に広がっています。

ハナズオウ (マメ科)

中国原産の落葉低木。葉に先立って濃い赤紫色の花を咲かせ、遠くからでもよく目立ちます。

ベニバナトキワマンサク

(マンサク科)

トキワマンサクの園芸品種で、赤いヒモ状の花を咲かせます。丈夫な樹木なので生垣などにも用いられます。

八重桜

芝生広場のソメイヨシノは終わり、遅咲きの八重桜のなかまが見ごろを迎えています。

